

令和4年度

生駒市病院事業会計予算書

生駒市

目 次

令和4年度	生駒市病院事業会計予算	1
令和4年度	生駒市病院事業会計予算に関する説明書	
令和4年度	生駒市病院事業会計予算実施計画	5
令和4年度	生駒市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書	8
令和4年度	給与費明細書	9
令和4年度	債務負担行為に関する調書	14
令和3年度	生駒市病院事業予定損益計算書	15
令和3年度	生駒市病院事業予定貸借対照表	16
令和4年度	生駒市病院事業予定貸借対照表	18
注記		20

令和 4 年 度

生駒市病院事業会計予算

議 案 第 9 号

令和4年度生駒市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度生駒市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病床数(許可) 一般病床 210床

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 病院事業収益	619,485千円
第1項 医 業 収 益	85,746千円
第2項 医 業 外 収 益	532,053千円
第3項 特 別 利 益	1,686千円

支 出

第1款 病院事業費	583,385千円
第1項 医 業 費 用	530,703千円
第2項 医 業 外 費 用	49,996千円
第3項 特 別 損 失	1,686千円
第4項 予 備 費	1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額354,697千円は、当年度分損益勘定留保資金287,463千円、繰越利益剰余金処分量37,671千円及び当年度利益剰余金処分量29,563千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	627,646千円
第1項 負担金交付金	242,646千円
第2項 他会計からの長期借入金	385,000千円

支 出

第1款 資本的支出	982,343千円
第1項 企業債償還金	982,343千円

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第5条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 収益的支出における各項間の流用
- (2) 資本的支出における各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第6条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 21,941千円

(他会計からの補助金)

第7条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、院内保育所の運営経費分として、2,774千円、新型コロナウイルス感染症医療体制整備補助金分として、23,014千円である。

(利益剰余金の処分)

第8条 繰越利益剰余金のうち37,671千円及び当年度利益剰余金のうち29,563千円は、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額の補てんに処分するものとする。

令和4年3月4日提出

生駒市長 小 紫 雅 史

令和 4 年 度

生駒市病院事業会計予算に関する説明書

令和4年度 生駒市病院事業会計予算実施計画

1 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業収 益			619,485	
	1 医 業 収 益		85,746	
		1 その他医業収益	85,746	一般会計負担金等
	2 医 業 外 収 益		532,053	
		1 受取利息配当金	2	預 金 利 息
		2 他 会 計 補 助 金	25,788	一 般 会 計 補 助 金
		3 補 助 金	8,179	県 補 助 金
		4 負 担 金 交 付 金	399,360	一 般 会 計 負 担 金 133,352 指定管理者負担金 266,008
		5 長期前受金戻入	98,724	
	3 特 別 利 益		1,686	
		1 過年度損益修正益	1,686	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 病院事業費			583,385	
	1 医 業 費 用		530,703	
		1 給 与 費	22,316	給 料 9,864 職 員 手 当 6,757 賞 与 引 当 1,530 繰 入 当 金 額 1,530 法 定 福 利 費 3,605 法 定 福 利 費 305 引 当 金 繰 入 額 305 報 酬 255
		2 経 費	122,200	報 償 費 174 旅 費 交 通 費 33 備 耗 品 費 948 食 糧 費 12

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
				修繕費 10,175 保険料 272 賃借料 55,123 通信運搬費 16 交通付金 33,967 委託料 20,734 負担金 169 手数料 83 退職給与基金 494 積立負担金
		3 減価償却費	386,187	有形固定資産 385,550 減価償却費 無形固定資産 637 減価償却費
	2 医業外費用		49,996	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	6,996	企業債利息 6,653 長期借入金利息 343
		2 消費税及び 地方消費税	43,000	
	3 特別損失		1,686	
		1 過年度損益修正損	1,686	
	4 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

2 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 収 入			627,646	
	1 負担金交付金		242,646	
		1 他 会 計 負 担 金	242,646	一般会計負担金
	2 他会計からの 長期借入金		385,000	
		1 一 般 会 計 か ら の 長 期 借 入 金	385,000	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 支 出			982,343	
	1 企業債償還金		982,343	
		1 企 業 債 償 還 金	982,343	

令和4年度生駒市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	56,496
減価償却費	386,187
長期前受金戻入額	△98,724
受取利息及び配当金	△2
支払利息及び企業債取扱諸費	6,996
未収金の増減額（△は増加）	327,692
未払金の増減額（△は減少）	△344,902
特別利益	△1,686
特別損失	1,686
小計	333,743
利息及び配当金の受取額	2
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△6,934
業務活動によるキャッシュ・フロー	326,811

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

補助金、負担金等による収入	226,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	226,844

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△982,343
建設改良費等の財源に充てるための他会計借入金による収入	385,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△597,343
資金増減額	△43,688
資金期首残高	82,844
資金期末残高	39,156

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費			法 定 福利費	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	0	(-) 2	9,864	8,167	18,031	3,910	21,941
前 年 度	0	(-) 2	9,425	7,421	16,846	3,790	20,636
比 較	0	(-) 0	439	746	1,185	120	1,305

* () 内は再任用職員数及び会計年度任用職員数を外書しています。

手当の内訳	区分	扶養手当 (千円)	管理職 手 当 (千円)	地域手当 (千円)	時 間 外 勤務手当 (千円)
	本年度	198	900	658	1,371
	前年度	678	624	644	600
	比 較	△480	276	14	771
	区分	通勤手当 (千円)	住居手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
	本年度	229	282	2,547	1,982
	前年度	223	282	2,569	1,801
	比 較	6	0	△22	181

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	439	昇給に伴う 増 加 分	32 昇給に伴う 増 加 分	平均昇給率 0.16 %
		そ の 他 の 増 減 分	407 人 事 異 動 等 に 伴 う 増 加 分	職員数の状況 本年度 2 人 前年度 2 人
手 当	746	制度改正に 伴う増減分	△ 136 支 給 基 準 変 更 に 伴 う 減 少 分	住居手当 0 千円 期末手当 △ 136 千円 勤勉手当 0 千円
		そ の 他 の 増 減 分	882 人 事 異 動 等 に 伴 う 増 加 分	扶養手当 △ 480 千円 管理職手当 276 千円 地域手当 14 千円 時間外勤務手当 771 千円 通勤手当 6 千円 住居手当 0 千円 期末手当 114 千円 勤勉手当 181 千円

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分	一 般 職
令和4年1月1日 現在	平均給料月額 (円) 381,900
	平均給与月額 (円) 563,605
	平均年齢 (歳) 53.0
令和3年1月1日 現在	平均給料月額 (円) 349,150
	平均給与月額 (円) 452,620
	平均年齢 (歳) 46.0

(2) 初任給

区 分	一 般 職 (円)	国の制度
		一般行政職 (円)
高 校 卒	150,600	150,600
大 学 卒	182,200	182,200

(3) 級別職員数

区 分	一 般 職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和4年1月1日現在	1 級		
	2 級		
	3 級		
	4 級	1	100.0
	5 級		
	6 級		
	7 級		
	8 級		
	計	1	100.0
令和3年1月1日現在	1 級		
	2 級		
	3 級		
	4 級	2	100.0
	5 級		
	6 級		
	7 級		
	8 級		
	計	2	100.0

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級
一 般 職	事務員 技術員	主事 技師	主 任	係長級	主幹	課長 補佐級	課長級	部長級

(4) 昇給

区 分			一 般 職
本 年 度	職員数 (A) (人)		2
	昇給に係る職員数(B) (人)		1
	号 給 数 別 内 訳	2 号給 (人)	
		4 号給 (人)	1
		6 号給 (人)	
		8 号給 (人)	
	比 率 (B) / (A) (%)		50.0
前 年 度	職員数 (A) (人)		2
	昇給に係る職員数(B) (人)		1
	号 給 数 別 内 訳	2 号給 (人)	
		4 号給 (人)	1
		6 号給 (人)	
		8 号給 (人)	
	比 率 (B) / (A) (%)		50.0

(5) 特殊勤務手当

区 分	一 般 職
給料総額に対する比率 (%)	-
支給対象職員の比率(令和4年1月1日現在) (%)	-
支給対象職員1人当たり平均支給月額 (円)	-
代表的な特殊勤務手当の名称	-

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6 月 (月分)	1 2 月 (月分)			
本 年 度	2. 150	2. 150	4. 30	有	
前 年 度	2. 225	2. 225	4. 45	有	
国の制度	2. 150	2. 150	4. 30	有	

(7) 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	2 0 年 勤続の者 (月分)	2 5 年 勤続の者 (月分)	3 5 年 勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算 措置等	備 考
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期 退職特例措置 (3%～45%加算)	
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期 退職特例措置 (3%～45%加算)	

(8) その他の手当

区 分	国の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同 じ	
地 域 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	一部異なる	自転車通勤の者は1,500円加算 10km未満の自転車以外の交通用具使用者は 300円減額

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの支払 義務発生（見込）額		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	収益的 収入等
病院用地 借 上 料	千円 1,645,900	平成 23 年度 から 令和 3 年度 まで	千円 512,973	令和 4 年度 から 令和 23 年度 まで	千円 1,132,927	千円 1,132,927
病院用地 借 上 料 (その 2)	千円 49,594	令和元年度 から 令和 3 年度 まで	千円 6,468	令和 4 年度 から 令和 23 年度 まで	千円 43,126	千円 43,126

令和3年度生駒市病院事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

1	医 業 収 益			
	(1) その他医業収益	79,224	79,224	
2	医 業 費 用			
	(1) 給 与 費	12,163		
	(2) 経 費	1,719,314		
	(3) 減価償却費	386,336	2,117,813	
	医 業 損 失			2,038,589
3	医 業 外 収 益			
	(1) 受取利息配当金	1		
	(2) 他会計補助金	1,650,151		
	(3) 補 助 金	962		
	(4) 負担金交付金	388,119		
	(5) 長期前受金戻入	96,812		
	(6) 雑 収 益	23	2,136,068	
4	医 業 外 費 用			
	(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	9,551		
	(2) 雑 支 出	421	9,972	2,126,096
	経 常 利 益			87,507
	当 年 度 純 利 益			87,507
	前年度繰越欠損金			979,117
	当年度未処理欠損金			891,610

令和3年度生駒市病院事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 建 物	4,933,199	
減価償却累計額	<u>△1,056,420</u>	3,876,779
ロ 建物附属設備	3,653,616	
減価償却累計額	<u>△1,562,871</u>	2,090,745
ハ 工具器具及び備品	7,989	
減価償却累計額	<u>△4,956</u>	<u>3,033</u>

有形固定資産合計 5,970,557

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 水道施設利用権	<u>5,189</u>	
無形固定資産合計		<u>5,189</u>

固定資産合計 5,975,746

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

82,844

(2) 未 収 金

336,455

流動資産合計 419,299

資産合計 6,395,045

負 債 の 部

3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債	1,649,111		
(2)	他 会 計 借 入 金			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金	3,052,324		
ロ	その他長期借入金	152,079		
	他 会 計 借 入 金 合 計		3,204,403	
	固 定 負 債 合 計			4,853,514
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債	982,343		
(2)	未 払 金	367,518		
(3)	引 当 金	1,835		
(4)	そ の 他 流 動 負 債	200		
	流 動 負 債 合 計			1,351,896
5	繰 延 収 益			
(1)	長 期 前 受 金	1,527,791		
(2)	長期前受金収益化累計額	△646,546		
	繰 延 収 益 合 計			881,245
	負 債 合 計			7,086,655

資 本 の 部

6	資 本 金			
(1)	資 本 金	200,000		
	資 本 金 合 計			200,000
7	剰 余 金			
(1)	利 益 剰 余 金			
イ	当年度未処理欠損金	891,610		
	利 益 剰 余 金 合 計		△891,610	
	剰 余 金 合 計			△891,610
	資 本 合 計			△691,610
	負 債 資 本 合 計			6,395,045

令和4年度生駒市病院事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位：千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 建 物	4,933,199	
減価償却累計額	<u>△1,211,816</u>	3,721,383
ロ 建物附属設備	3,653,616	
減価償却累計額	<u>△1,792,336</u>	1,861,280
ハ 工具器具及び備品	7,989	
減価償却累計額	<u>△5,645</u>	<u>2,344</u>

有形固定資産合計 5,585,007

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 水道施設利用権	<u>4,552</u>	
無形固定資産合計		<u>4,552</u>

固定資産合計 5,589,559

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金

39,156

(2) 未 収 金

8,763

流動資産合計 47,919

資産合計 5,637,478

負 債 の 部

3	固 定 負 債			
(1)	企 業 債	729,407		
(2)	他 会 計 借 入 金			
イ	建設改良費等の財源に 充てるための長期借入金	3,437,324		
ロ	その他長期借入金	152,141		
	他 会 計 借 入 金 合 計		3,589,465	
	固 定 負 債 合 計			4,318,872
4	流 動 負 債			
(1)	企 業 債	919,704		
(2)	未 払 金	22,616		
(3)	引 当 金	1,835		
(4)	そ の 他 流 動 負 債	200		
	流 動 負 債 合 計			944,355
5	繰 延 収 益			
(1)	長 期 前 受 金	1,754,635		
(2)	長期前受金収益化累計額	△745,270		
	繰 延 収 益 合 計			1,009,365
	負 債 合 計			6,272,592

資 本 の 部

6	資 本 金			
(1)	資 本 金	200,000		
	資 本 金 合 計			200,000
7	剰 余 金			
(1)	利 益 剰 余 金			
イ	当年度未処理欠損金	835,114		
	利 益 剰 余 金 合 計		△835,114	
	剰 余 金 合 計			△835,114
	資 本 合 計			△635,114
	負 債 資 本 合 計			5,637,478

注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

建物	29年
----	-----

建物附属設備	6～17年
--------	-------

工具器具及び備品	5～10年
----------	-------

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

施設利用権	15年
-------	-----

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

「生駒市職員退職給与基金の設置、管理及び処分に関する条例」に基づく退職給与基金積立負担金を除き、追加的負担が生じないため、計上していない。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

翌年度6月の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支払に備えるため、当年度の負担に属する額を計上している。

II 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は646,224千円である。

2 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

当年度において、前年度の負担に属する期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金及び法定福利費引当金を取り崩している。

Ⅲ その他の注記

1 特別利益及び特別損失の計上

令和４年４月以降に実施される奈良県の看護職員等処遇改善事業について、県補助金として収入し、同額を運営交付金として指定管理者に交付を行うこととしている。

この事業の算定期間が、令和４年２月から９月までとなっていることから、令和４年２月及び３月分に相当する額については、収入額を特別利益として、また支出額を特別損失として計上している。

